

貴重書展示会「高校生が知っている世界の有名な書物展2014」を計5日間開催しました

本学図書館が毎年オープンキャンパスの開催日に行っている貴重書展示会「高校生が知っている世界の有名な書物展」を8月1日（金）から8月3日（日）までの3日間と9月7日（日）に行いました。6月の開催日を含めて合計5回の開催となります。

会場となった第2閲覧室には、ハザレルの挿絵入り豪華装丁本のウィリアム・シェイクスピア『ロミオとジュリエット』や、日本が世界地図に初めて登場したオルテリウス『世界地図帳』などの初版本40点を展示しました。

特に8月の開催日は6月のオープンキャンパス時よりも多くの高校生たちが見学に訪れ図書館のアルバイト学生に引率されて貴重書の説明を聞き、教科書などで名前を知っている書物の「本物」が目の前で紹介されると、驚きの歓声をあげていました。



大学コンソーシアム京都インターンシップ実習生の受け入れを行いました

本学図書館は、9月8日（月）から9月12日（金）

にかけて「2014年度大学コンソーシアム京都インターンシップ実習生」を受け入れました。

この学生は、京都市内の大学3年次生で、図書館業務の一環である図書受け入れ業務・図書データ入力業務・閲覧業務などの研修を5日間に渡って受けました。

特にこのインターンシップでは、国立情報学研究所と本学図書館がどのように繋がっているのかを学んで頂きました。

アジア関係図書館（分館）閲覧室の絨毯を新しく敷き替えました

本学図書館は夏期休暇中にアジア関係図書館閲覧室の絨毯を敷き替えました。気分も一新された雰囲気の中、読書や研究の時間を快適にお過ごしいただきたいと思います。



データベース「国連を学ぶ」を作成しました

本学図書館は夏期休暇中に主題別書誌データベース「国連を学ぶ 本学図書館の資料より」を作成しました。

このデータベースは「国際連合に関連する図書」や「国連機構に関する図書」など11項目を選定して、本学図書館が所蔵する約4,000冊の関係資料を書誌データに接続できるものです。国際研究には、必須のもので、ご活用頂きたいと思います。